

事務事業名		デイサービスセンター運営事業					評価区分(事前評価・事後評価)			事後評価(A・B表)	
政策体系	基本目標	2 やさしくふれあいのある健康福祉づくり					担当組織	担当部	健康医療部	担当課	いきいき高齢課
	政策	3 助け合い生きがいを実感できるまちづくり					担当係	高齢福祉係	担当課長名	片柳利幸	
	施策	1 豊かで健やかな長寿社会の実現					新規事業・継続事業		継続事業		
	基本事業	2 自立支援サービスの推進					実施計画事業・一般事業		一般事業		
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名					
	4907	一般	3	1	3	デイサービスセンター運営事業					
	事業区分		市単独事業・国県補助事業		市単独事業		任意的事業・義務的事業		義務的事業		
事業計画	単年度繰り返し	事業期間	平成6年度～ 年度		根拠法令 条例等	佐野市デイサービスセンター条例					
	実施方法		実施方法		直営		事業分類		施設維持管理事業(市主体)		
	リーディングプロジェクト		リーディングプロジェクト		該当なし		市長マニフェスト		2-9		

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

① 手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)											
事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)			平成26年度実績(平成26年度に行った主な活動内容)								
安定した介護サービス供給基盤を確保し、高齢者福祉の増進を図るため設置されたデイサービスセンターの管理を行う。 赤坂、植野、犬伏、石塚、遠原の里、葛生あくとこのデイサービスセンター			安定した介護サービス供給基盤を確保し、高齢者福祉の増進を図るため設置されたデイサービスセンターの管理を行った。主に修繕を行うための事業となっている。								
活動指標			単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)			
利用者数			人	2,785	2,955	3,125					
② 対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)											
介護認定を受けた高齢者			対象指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)		
65歳以上高齢者数			人	31,140	32,923	34,706					
要介護認定者数			人	5,805	5,978	6,281					
目的											
③ 意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)											
入浴や給食サービスを受け、在宅で自立した生活を送る。			成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)		
要介護認定高齢者の割合			%	18.6	18.2	18.1					
④ 結果(どのような結果に結びつきますか?)											
自立した在宅生活をしてもらう。			上位成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)		
在宅福祉サービス利用者数			人	1,526	6,934	7,000					

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費 投入量	財源内訳	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)			
	国庫支出金	千円								
	県支出金	千円								
	地方債	千円								
	その他	千円								
	一般財源	千円	428	838	965					
	事業費計(A)	千円	428	838	965	0	0			
	事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
			修繕料	368	修繕料	716	修繕料	900		
			火災保険料	60	火災保険料	62	火災保険料	65		
機械器具費			60							
人件費	人	1	1	1						
のべ業務時間	時間	30	30	30						
人件費計(B)	千円	117	118	118	0	0				
トータルコスト(A)+(B)	千円	545	956	1,083	0	0				

事務事業名	デイサービスセンター運営事業	担当部	健康医療部	担当課	いきいき高齢課	担当係	高齢福祉係
-------	----------------	-----	-------	-----	---------	-----	-------

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	平成6年赤坂デイサービスセンターが設立され開始された。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	要介護認定者が増加し、介護サービスを受ける高齢者が年々増加している。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	特になし

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
現状維持	現状維持により対象外

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	結びついている	理由・改善案	高齢者人口の増加とともに要介護認定者が増加しており、デイサービスセンターを運営することにより在宅高齢者を支援することで、政策体系と結びつく。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	市が行わなければならない	理由・改善案	デイサービスセンター事業の運営自体は、指定管理者により実施されているが、本事業はデイサービスセンターの維持管理費のため、市で行わなければならない。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	妥当である	理由・改善案	今後、デイサービスを利用する高齢者の増加が見込まれており、また、施設は老朽化しているため、対象と意図は妥当である。
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	成果向上余地がない	理由・改善案	要介護認定者が快適なサービスを受けられるように、施設の修繕等がされており成果は出ている。本事業は、施設を維持修繕するための事業であるため、成果向上の余地はない。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	類似事務事業はない	理由・改善案	類似事務事業名
	*類似事務事業があれば、名称を記入			
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	削減の余地はない	理由・改善案	事業費は修繕費がほとんどであり、施設は老朽化しており、毎年修繕費が増大しているため、削減の余地はない。人件費についても必要最小限の人数で対応しているため、削減できない。
	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	受益者負担を求める必要がない	理由・改善案	市の施設であるデイサービスセンターの火災保険料と修繕の必要が生じたときの経費であり、事業費の執行は市で行うべきものであるため、受益者負担を求める必要はない。
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？)			
	介護の機会を提供することは必要であり、事業費は施設の維持管理を行っていくための経費であり、休止・廃止はできない。			

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																					
現状維持(従来通り実施)	廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。																						
* 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。 (複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。)	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○	×	低下		×	×	
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持		○	×																			
	低下		×	×																			